要請番号(JL56025B20)

募集終了







| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-----|--------------|--------------|------|-----------|------|----------------------------|
| ベナン | G236 家政・生活改善 | 20~45 歳のみ | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

社会問題・マイクロファイナンス省

ジャコトメ福祉センター

3) 任地 (クフォ県ジャコトメ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。クフォ県ジャコトメ市(人口約14万人)所在の同センターは1998年に設立され、各種補助金の窓口業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、医薬品購入補助、孤児院支援等、幅広い業務を担当している(日本の地方自治体の社会福祉課のような役割)。また、相談者へのカウンセリングも行う。さらに、洋裁アトリエが併設されており、10代女子を対象に3年間の研修を行ってい る。年間予算は約80万円。前任者は2026年4月まで活動予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

地域では早婚、多産による貧困家庭の事情から学校を中退せざるを得ない児童・生徒(特に女子)が多く、同センターではこのような女性を対象に、併設の洋裁アトリエで手に職を付ける活動に力を入れている。アトリエでの洋裁指導を通した女性支援を目的に本要請に至った。前任者は、アトリエ教室での技術指導のほか、売り上げ向上を目指して商品開発に取り組み、講の大切修生と共れてトリエ運営改善に着手した。今後は、洋裁技術の向上に加え、アトリエの経営改 善及び環境改善への支援も期待されている。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

- 配属先同僚等とともに、以下の活動を行う 1.洋裁アトリエにて生徒への技術等指導等を行う 2.講師及び研修生と共に、商品開発や販売促進などを通して、洋裁アトリエの経営改善及び環境改善に取り組む 3.研修修了後を見据えて、研修生の能力強化に取り組む(洋裁技術のみならず簡単な会計指導や栄養改善等を含む) 4.可能であれば、上記以外に地域内の社会的弱者(女性、子ども、障害者等)に対する啓発活動を企画・実施する (参考)前任者は主にバックやヘアバンドを商品化し、販売して得た資金を使って材料費やミシンの修理代に活用してい

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

足踏みミシン(3台)、電動式ロックミシン(1台)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:(人数等に変更あり) センター長(男性、40代)、社会福祉士1名(男性、40代) 洋裁指導員2名(女性、30-40代)

活動対象者: アトリエ研修生(10代女子約15名)、地域の社会的弱者

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

フランス語

その他

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (中学校又は高等学校教諭(家庭)) [学歴]: (専門学校卒)家政 備考:活動に必要

[性別]: (女性) 備考:活動対象がすべて10代女性のた [経験]: () 備考:

8

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~35°C位) [電気]: (不安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (不安定)

【特記事項】

停電・断水が発生するため、生活上の工夫が必要となる。市民の移動手段はバイクタクシーであるが、隊員は安全管理 上、バイク・三輪タクシーともに利用禁止。活動先は、徒歩・自転車で移動できる範囲で選定する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.